

Setting a New Pace

18歳で
全米オープン
優勝!

CNN SPECIAL INTERVIEW

女子テニス界に新星現る エマ・ラドゥカヌ

2021年の全米オープンテニス女子シングルスは、18歳の若き英国人選手エマ・ラドゥカヌによる記録づくめの優勝によって、歴史に残る大会となった。当時ランキング150位だった彼女は、予選から出場する選手として男女を問わずオープン化以降初となる、グランドスラム大会での優勝を果たした。大会全試合で1セットも落とすことなく全米オープンで優勝したのは2014年のセリーナ・ウィリアムズ選手以来。そして、英国人として最年少のグランドスラム大会勝者となった。瞬間にテニス界のスターとなった彼女が大会を振り返った。



■インタビュアー／キャロリン・マノ

米国のスポーツジャーナリスト。1984年、米カリフォルニア州生まれ。フロリダ大学でジャーナリズムを学ぶ。大学卒業後、インディアナ州のテレビ局でスポーツリポーターとしてのキャリアを歩み始める。以後、複数の放送局でさまざまなスポーツのリポーターを務めたのち、CNNに入局。

■エマ・ラドゥカヌ

英国の女子テニス選手。2002年、カナダ・トロント生まれ。ルーマニア人の父と中国人の母を持つ。2歳のときにロンドンに移り住み、5歳でテニスを始める。2018年にプロデビュー。2021年全米オープン女子シングルスで18歳にして優勝。イギリス人としては史上最年少のグランドスラム大会優勝者となった。世界ランキングは最高で19位（2021年11月15日時点）。



63 英国の女子選手として40年以上ぶりとなる快挙！

On Saturday, of course, 18-year-old Emma Raducanu won the women's final and became the first British woman in more than 40 years to win a Grand Slam. CNN Sports' Carolyn Manno spoke with Raducanu about her historic performance. Have a listen.

Carolyn Manno I heard you a moment ago say that it's your dream to win a Grand Slam. How real has this moment become for you now?

Emma Raducanu It still hasn't sunk in, to be honest, because after the match, I haven't really had a moment to just stop and...and embrace everything that's just happened.

But, yeah, I can't wait to just [let it] really sink in wi...with with my team tonight and enjoy and celebrate and then, when I get back home, to see everyone at home. It's been seven weeks away now, so to go home... I'm just really excited to see my family and friends.

set the pace:
《タイトル》先頭を行く、ペースメーカーになる

final:
決勝戦

Grand Slam (tournament):
四大大会(の1つ)、グランドスラム大会 ▶テニスでは、全豪オープン、全仏オープン、全英オープン(ウィンブルドン)、全米オープンのこと。元々Grand Slamとは、四大大会全てを制覇すること。

historic:
歴史的な

performance:
実績、成果

sink in:
十分理解される、実感される

to be honest:
正直なところ

match:
対戦、試合

have a moment to do:
～する(ちょっとした)時間がある

embrace:
～を受け入れる、かみしめる

can't wait to do:
～するのが待ち遠しい、～したくてたまらない

celebrate:
祝う

土曜日に、言うまでもなく、18歳のエマ・ラドゥカヌ選手が(全米オープンテニス)女子(シングルス)の決勝に勝ち、英国の女子選手としては40年以上ぶりにグランドスラム大会を制しました。CNNスポーツのキャロリン・マノがラドゥカヌ選手にこの歴史的快挙についてお話を伺いました。お聞きください。

キャロリン・マノ ついさっき、グランドスラム大会で優勝するのが夢だとおっしゃいましたね。(それがなかった)この瞬間は、今どれくらい現実味を持って感じられますか。

エマ・ラドゥカヌ まだ実感が湧きません、正直なところ。というのも、試合後は、ちょっと立ち止まっているんな起きたことを受け入れる時間があまりなかったの。

でも、ええ、待ち遠しいです、今夜チーム全員でゆっくり勝利をかみしめて楽しんでお祝いして、それから、帰国して、地元の人々と会おうのが。地元を離れてからもう7週間になるので、帰って……とにかく家族や友人に会うのが本当に楽しみです。